

## 《 競技上の確認 》

- 1 本大会は、2024年度（公財）日本バレーボール協会6人制ルールの取り扱い及び2024年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部における6人制ルールの取り扱いによる。ただしネットの高さは男子2.30M、女子2.15Mとする。本大会は、給水のためのタイムアウトを採用する。
- 2 競技日程及び方法は、プログラム掲載のとおりトーナメント戦とする。試合は全て3セットマッチとする。
- 3 試合設定時刻の21分前に合同練習（ボールの使用許可）、11分前にプロトコールに入る。  
ただし、試合設定時刻を越える場合は、前試合終了後10分間の合同練習後、プロトコールに入る。  
連続試合の場合は、最大20分間の休憩を設け、10分間の合同練習後、プロトコールに入る。
- 4 大会試合球は、次の通りとする。 男子:ミカサ(V400W) 女子:モルテン(V4M5000)
- 5 チーム構成は、監督・コーチ・マネージャー(生徒に限る)各1名、選手12名以内の計15名以内とする。  
尚、監督・コーチ・マネージャーの各章は、左胸につけること。モップアーを認める。
- 6 試合間の合同練習時間を除き、ベンチ及びアリーナには、有効にエントリーされた監督・コーチ・マネージャー・選手以外は入ることはできない。
- 7 試合コートでのボール使用は、合同練習・公式練習・セット間(フリーゾーンのみ)以外は認めない。
- 8 ベンチには、競技に必要なスクイズボトル又はストロー付きボトル・救急用具・タオル・団扇・ボール以外の物品の持ち込みを禁止する。(校旗・部旗・硬質素材のクーラーボックスや水筒等も禁止する。)
- 9 エントリー変更・訂正は、監督会議終了時に競技委員長まで提出すること。原則これ以外の変更は認めない。
- 10 くるぶしの保護されていないアングルソックスの着用は禁止する。また、短パン等の下からスパッツ、下着等が出ないように着用することを義務づける。スモールタオルを全選手が準備し、着用すること。
- 11 ローテーションチェック後は、速やかにゲームがスタートできるようにすること。
- 12 セット間は、両チームとも速やかに移動する。また、3セット目13点になったら、コートチェンジし、給水後、ローテーションチェックを行い、ゲームを再開する。
- 13 監督の立ち上がったの指示を認める。(競技、役員の妨げにならないこと)
- 14 応援については、審判・競技・会場の関係で、太鼓や笛などの使用は禁止する。